

生涯学習「知の市庭」の活動表

Action.1

生涯学習「知の市庭」ホームページの提供

- ・リサイクルされた講座録（講演会・講座・学級など）を読み、考え、議論（掲示板あり）する場を提供します。
- ・講演録の分野、テーマ、時代背景、キーワードなどの情報検索機能が付きます。

Action.2

生涯学習施設への展開

- ・活動の場を、生涯学習施設に移し（地区センター・公民館・図書館・美術館・博物館・動物園など）、そこで行われている学習講座に参加します。
- ・生涯学習施設では、さまざまな学習グループが、各自のテーマに基づき、施設スタッフの協力を得て、集い、考え、話し合いをしています。情報化（保存）する機会が少ないのが現状です。これは「もったいない」と考えました。

知のリサイクル
と
自己学習の「場」

Action.4

ホームページ掲載の契約締結

- ・講演者・主催者・私たちの三者間で、ホームページにだけ掲載してもよいという著作権の利用許諾契約が成立しないと、講演録をホームページに収納することができません。
- ・そこで、知の市庭の活動の主旨説明後、著作権の移動を伴わず、ホームページに掲載可能とする契約を交わします。

Action.3

在宅就労スタッフの組織化

- ホームページに収録するためには、「自宅で仕事をして自立したい」と願う方々に、協力を仰ぎ、その作品をホームページに収納します。
- ・作業内容は、テープ起こし、校正、要約、編集など。
 - ・すでに在宅就労者（高齢者、障害者）の組織化を行いました。

<評価>

1. 学習教材が時系列的、分野ごとに体系化され、整理される。
2. 情報を発信する習慣と技術が身に付く。